

# 「被爆」か「被曝」か？

越智元郎

私の投稿文が11月26日に「原発事故 医療BCP策定を」と題して掲載された。投稿時の題名は「原発周辺病院の医療職へ理解と支援を」であった。この文で私が述べたかったのは、原発周辺病院の勤務職員が原子力災害時に、子どもや老親などを自宅に残して勤務先に向かうためには、これらのいわばエッセンシャルワーカーに対する、家族や地域の協力・理解が必須だということであった。そして、「被ばく」の身体影響について人々に理解していただくことも、病院などの事業継続計画(BCP)の課題と考えている。

一方で、「被ばく」は放射線に曝(さら)されることを言い、「曝」が常用漢字でないためひらがなで表記されることが多い。ところが、私の原稿中の「被ばく」の一つは「被爆」と直されていた。「被爆」は爆発による被害、特に原爆被害を指す用語で、私の意図とは異なる。

2回目の拙文が採用されるかどうかはわからないが、言葉の意味を確認する良い機会となつた。